

名古屋港

整備拡充の要望書



2019年11月

愛 知 県
名 古 屋 市
名 古 屋 港 管 理 組 合
名 古 屋 商 工 会 議 所
一 般 社 団 法 人 中 部 経 済 連 合 会

要 望

名古屋港の整備拡充につきましては、日ごろから格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

本港は、2018年の総取扱貨物量が1億9,700万トンと17年連続、貿易黒字額が7兆1,000億円と21年連続日本一を記録し、国際戦略港湾とも肩を並べる高い実績のある港です。今後も、高付加価値を産み出す中部地域のものづくり産業を強力に支援する国際産業戦略港湾として、**物流効率化**を進め、日本経済の持続的な成長に寄与する港づくりに取り組んでまいります。

特に物流面においては、**国際競争力を強化**するため、既存施設の有効活用と新たな港湾整備を効果的に組み合わせ、**コンテナ・完成自動車等の取扱機能強化**を図るとともに、AI、IoT等の情報通信技術を活用し、コンテナターミナルの生産性向上を図る必要があります。また、持続的な港湾整備等に伴い発生する浚渫土砂の**新たな処分場整備**を推進する必要があります。併せて、中部地域の生産性向上につながるストック効果を最大限に発現させるため、港づくりと一体となった道路ネットワークの整備も不可欠です。

防災面においては、**国土強靱化の推進による安全・安心な港づくり**が重要です。南海トラフ巨大地震等の大規模災害に対し、**防災・減災、国土強靱化のための緊急対策**を集中的に進め、防災施設の機能強化を図るとともに、港湾施設及び海岸保全施設の老朽化対策を推進し、**国民経済・生活を支える重要インフラ等の機能を維持**する必要があります。

さらに、交流面においては、クルーズ船旅客の受け入れに向けて受入環境の改善を進めているガーデンふ頭と都心を結ぶ運河など、良好な水辺空間の形成を図り都心と一体となった**親しまれる港づくり**が重要です。

これらの実現に向け、地域としても全力を挙げてまいります。国のご理解と更なる重点支援が必要不可欠です。

つきましては、**港湾整備及び海岸整備に必要な予算の確保**、並びに施策の推進に対して、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

愛 知 県 知 事	大 村 秀 章
名 古 屋 市 長	河 村 たかし
名古屋港管理組合管理者 愛知県知事	大 村 秀 章
名古屋商工会議所会頭	山 本 亜 土
一般社団法人中部経済連合会会長	豊 田 鐵 郎

1. ものづくりを支える港

国際競争力の強化と港湾物流の環境変化に対応した港づくり

我が国経済を牽引する中部地域の基幹・次世代産業の国際競争力強化を支えるため、ストック効果の最大限発現に向け物流機能の強化を集中的に推進すること
港湾荷役を取り巻く環境変化に対応するため、コンテナターミナルの生産性向上に向けた港湾のスマート化を支援すること
さらに、名古屋港の港湾整備等に伴い発生する浚渫土砂の新たな処分場整備を推進すること

名古屋港の2大リーディングプロジェクトの推進

飛島ふ頭地区の

コンテナ取扱機能の強化

金城ふ頭地区の

完成自動車取扱機能の強化



情報通信技術を活用した
港湾のスマート化の支援
コンテナターミナルの生産性向上



名古屋港の機能確保に向けた
プロジェクトの推進
新たな土砂処分場整備の推進



2. 安全・安心な港

防災機能の一層の強化と老朽化に対応した港づくり

切迫する南海トラフ巨大地震等の大規模災害に対し、地域の生活や産業を守る安全で安心な港湾を実現するため、防災機能の一層の強化や、施設の老朽化対策を集中的に促進すること

海岸保全施設および港湾施設の防災機能強化・老朽化対策



防潮壁の防災機能強化



岸壁の防災機能強化



護岸の老朽化対策

3. 親しまれる港

環境にやさしく、夢・うるおい・にぎわいのある港づくり

クルーズ船受入環境の改善や、ガーデンふ頭と都心を結ぶ運河など、都心と一体となって水辺に親しめる空間を形成するため、緑地整備や水質改善、運河改良を積極的に促進すること

ガーデンふ頭のクルーズ船受入環境改善



クルーズ船（ガーデンふ頭）

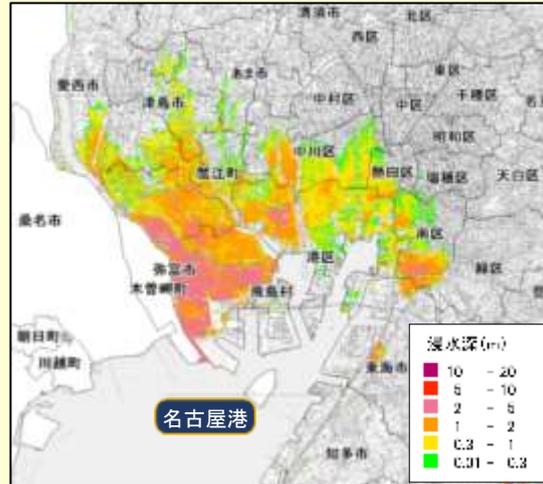
中川運河の緑地整備・水質改善・運河改良



○名古屋港と背後圏を結ぶ
充実した道路ネットワーク

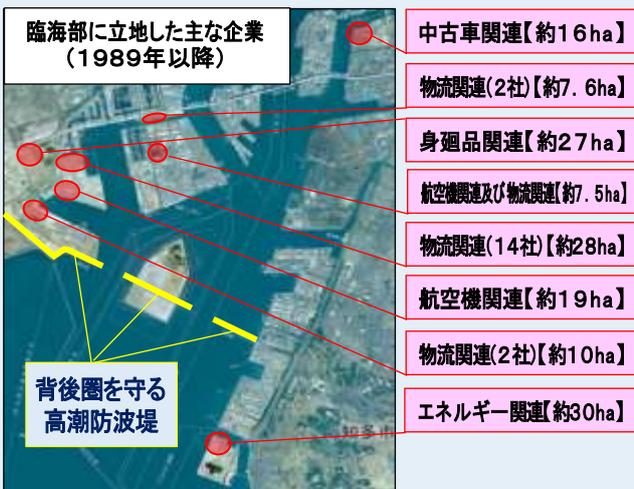


○切迫する南海トラフ巨大地震等
による津波被害予測



出所:愛知県「平成23年度～平成25年度
愛知県東海地震・東南海地震・
南海地震等被害予測調査結果」

臨海部への企業立地と背後圏のものづくり産業の成長



出所:経済産業省「工業統計(産業編)」

中部地域の経済成長を支え、**生産性向上**を導く

名古屋港の実力

2018年名古屋港の日本一

17年連続

日本一

総取扱貨物量

1億9,659万トン

2002年から17年連続



外買取扱貨物量

19年連続
日本一



外貿合計取扱貨物量

8年連続
日本一

40年連続

日本一

自動車輸出台数

138万台

1979年から40年連続

21年連続

日本一

貿易黒字額

7兆1,477億円

1998年から21年連続



貿易輸出額

20年連続
日本一

